

# レジガード#200EH システム

1. 塗装系の種類・名称: コンクリート構造物柔軟形高耐久塗装仕様  
 <レジガード EP プライマー・レジガードパテ SH グレー・レジガード#200EH 中塗・レジガード SF クリーン上塗> システム
2. 適用箇所、環境条件: コンクリート構造物(中性化対策: 桁、脚など)
3. 適用規格: 鋼道路橋防食便覧 CC-B 仕様(平成 26 年 3 月発行)
4. 使用塗料一覧

材 料 名	商 品 名	希 釈 剤
コンクリート塗装用エポキシ樹脂プライマー エポキシ樹脂パテ(粗面調整用) コンクリート塗装用柔軟形エポキシ樹脂塗料中塗 コンクリート塗装用柔軟形エポキシ樹脂塗料上塗	レジガードEPプライマー レジガードパテSHグレー レジガード#200EH中塗 レジガードSFクリーン上塗	レジガードシンナーA ー(洗浄はレジガードシンナーA) レジガードシンナーB Vフロン#100H上塗用シンナー

## 5. 塗装工程

工 程	商 品 名	混合割合 (重量比)	希釈率 (重量%)	塗 装 方 法	標準 使用量 (kg/m <sup>2</sup> )	目標膜厚 (μm)	塗 装 間 隔 (20°C)
1 素地調整	漏水・ひび割れ等は事前に処理する。 表面の脆弱層、その他の塵埃や異物を完全に除去する。 突起物や段差等は動力工具や手工具を併用して平滑にする。 全表面を処理した後、ブラシ、ほうき、エアブロー等で被塗面を十分に清掃する。						
2 プライマー	レジガード EPプライマー	50:50	50~100	刷毛 ローラー	0.10	—	1日 ~ 10日
3 パテ	レジガード パテSH グレー	2:1	—	コテ ヘラ	0.30	—	1日 ~ 10日
4 中塗	レジガード #200EH中塗	90:10	0~5	刷毛 ローラー	0.26	60	1日 ~ 10日
5 上塗	レジガード SFクリーン上塗	80:20	0~8	刷毛 ローラー	0.12	30	—

- (注) 1. 塗装作業は、日本道路協会「鋼道路橋防食便覧、塗装編」に準じて実施下さい。
2. 塗装間隔の下限は、気温20°Cの場合を示します。  
 気温が低い場合は、塗膜の乾燥状態を調べ硬化乾燥をしていることを確認し塗重ねを行って下さい。
3. 標準使用量は目安になる量であり、被塗物の形状、その他諸条件の変化により増減します。
4. 素地調整は付着性等塗膜の耐久性に大きく影響するため、入念に行ってください。
5. コンクリート表面の巣穴は工程2「パテ」で十分に充填し平滑にしてください。充填・滑化が不十分な場合、塗面に気泡が生じることがあります。パテ使用量は、躯体の素地状態によって0.30~0.50kg/m<sup>2</sup>に変動します。